**IVIプラットフォーム申請書（続き）**

|  |
| --- |
| プラットフォーム　　　　　　　　　　　　　　  |
| 名称 |  |
| 会社(団体)名 |  |
| コンポーネント１　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　  |
| 名称 |  | □ 必須 |
| 英語名 |  |
| URL |  |
| 機能区分（注） | □デバイス　　　　□アプリ　　　　　□ツール　　　　　□インフラ　　　　　 |
| 用途 |  |
| 特徴 |  |
| 依存度 | □プラットフォームに依存しない　　　□申請するプラットフォームを推奨□申請するプラットフォームに限定 |
| コンポーネント２ |
| 名称 |  | □ 必須 |
| 英語名 |  |
| URL |  |
| 機能区分（注） | □デバイス　　　　□アプリ　　　　　□ツール　　　　　□インフラ　　　　　 |
| 用途 |  |
| 特徴 |  |
| 依存度　 | □プラットフォームに依存しない　　　□申請するプラットフォームを推奨□申請するプラットフォームに限定 |
| 備考 |
|  |

注）機能区分は以下のとおり

デバイス・・・センサー、端末機器、コントローラ、制御機器など、物理的な振る舞いをするハードをともなった構成要素。

アプリ　・・・対象業務を代替あるいは支援するために、あらかじめ定義されたデータをもとにロジックを実行するソフトウェア。

ツール　・・・データの変換、プログラムの診断や自動生成、セキュリティ管理や運用管理などの副次的な構成要素。

インフラ・・・データベース、通信回線やその中継装置など、データの蓄積や移動のために必要となる構成要素。

事務局整理番号：